

学力・学習状況調査結果の概要について

～「平成28年度全国学力・学習状況調査」より～

1 調査日、調査対象

(1) 調査日 平成28年4月19日

(2) 調査対象 小学校6年生と中学校3年生の全児童生徒 29,428校 約2,018千人

小学校6年生	19,522校	約1,022千人
中学校3年生	9,906校	約997千人

2 調査結果の概要

この資料の作成に当たっては、生活習慣に関する調査項目ごとに、生徒の正答率を大きい順に整列して、人数比率により25%刻みで4つの層分けを行いました。

以下、上位25%を「上位層」、下位25%を「下位層」と表記します。

朝食を毎日食べていますか

朝食を毎日食べている児童・生徒の割合は、上位層の方が、下位層よりも13ポイント以上高い。この傾向は、中学3年生の数学においてより顕著である。

本県の児童・生徒

毎日朝食を食べている児童・生徒の割合は、小学6年生では90%、中学3年生では88%で、いずれも全国値よりやや高い。

学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

普段読書をしている児童・生徒の割合は、上位層の方が、下位層よりも約10ポイント以上高い。この傾向は中学3年生の国語においてより顕著である。

本県の児童・生徒

普段読書をしている児童・生徒の割合は、小学6年生では84%で全国値よりやや高く、中学3年生では64%で全国値とほぼ同じである。

新聞を読んでいますか

ほぼ毎日新聞を読んでいる児童・生徒の割合は、上位層の方が、下位層よりも4ポイント以上（小学6年生においては6ポイント以上）高い。

本県の児童・生徒

ほぼ毎日新聞を読んでいる児童・生徒の割合は、小学6年生では8%、中学3年生では6%で、いずれも全国値よりやや低い。

テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）

ニュースをよく見る児童・生徒の割合は、上位層の方が、下位層よりも約12ポイント以上高い。この傾向は、小学6年生、中学3年生ともに、国語においてより強い。

本県の児童・生徒

ニュースをよく見る生徒の割合は、児童・生徒の割合は、小学6年生では56%で全国値よりやや低く、中学3年生では58%で全国値よりやや高い。

普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く）

普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）

普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）

テレビ、テレビゲーム、スマートフォン等にあてる時間が長いほど下位層の割合が高くなるという比例関係は認められないが、これらの時間が2時間以上（テレビについては4時間以上）の児童・生徒の割合では、下位層が上位層を大きく上回っている。この傾向は、テレビゲームとスマートフォンにおいてより顕著である。

本県の児童・生徒

1日に2時間以上テレビゲームをしている児童・生徒の割合は、小学6年生では29%、中学3年生では34%で全国値とほぼ同じである。

1日に2時間以上スマートフォンを使用している中学3年生の割合は24%で、全国値よりやや低い。